~~~ 略筮法 本卦 ~~~

之卦へ 老 兌為沢 兌 上 = 兌 喜びを分かち合う だいたく 兌 允 湖 澄みわたる喜び 三女 湖 澄みわたる喜び 三女 爻の流れ 1 無し 2無し 3 無し 4 有り 喜びを秤にかけて迷うようでは、心の平和は得られない。間違いを正せば、真の喜びに出会う。 5 無し 6 無し 全体 全体像 心に疑いを持たないものは澄んだ湖のように美しい。かわいい娘は恐れを知らず、友と 親しみ言葉を交わす。明るい心から喜びが生まれる。 2

ご神託

心を開いて学びあえば願い事が通る。心正しければ、得るものがある。

助言

小さな娘のように、かわいらしく、澄んだ心に喜びが溢れる。今の気持ちを大事にしよう。親しい友と語って、心を育てるのだ。

人間関係

人との付き合いに喜びの多い時だが、「口は災いの元」を忘れないように、誠意を持って人と接すること。うまくいっていた家庭に、すきま風が吹く。妻が自分だけの主観で不平不満を言えば、不和の原因になり、離婚に至る恐れもある。

恋愛•結婚

二人は頭の回転が早く、言葉のセンスもあり、人付き合いのいい社交家だ。どちらも異性にモテるので、表面的な付き合いで終わってしまいそうなムードでもある。しかし、お互いに結婚する気があれば、周囲の雑音は無視して、どんどん話を進めても大丈夫。

勉強•仕事

同じ目標をもつ友人と一緒に勉強や仕事をすると、成果が上る。勉強も仕事も、これまで長い努力をしてきた人は、報われる時だ。喜びに有頂天になると衰運が顔をのぞかせるから、緊張感を失わないように。仕事はセールス、保険、外交官、マスコミ関係の人にラッキーチャンスがある。

~~~ 略筮法 之卦 ~~~

		<u>本卦へ</u>		
	上 = 坎 下 = 兌	<u>水沢節</u> すいたくせつ	節 <u>節度をもって生きる</u> せつ	
	坎 水 底知れぬ深さ 二 爻の流れ 1 無し	·男 允	湖 澄みわたる喜び 三女	
カ ³ ル 2 2	2 無し 3 無し			
	4 有り 5 無し 6 無し			
		たみ、底なし沼のように岸辺や つ決まりがある。 限度を超えれ	ら明らかではない。ものごとにはそれ れば危険が迫る。	
で神託 町の様子は変わっても、井戸はいつも同じだ。水が減りもせず増えもしない。水汲みの人たちが井戸のまわりに集まっては去るが、水はただ静かに動かない。縄がもう少しで水に届こうというのに。つるべが壊れる。凶。				
助言 何をやっても楽しい時だが、君はまだ自分の限度を知らない。運がいいからと調子に乗り、分に過ぎたことを望んでも通らない。				
人間関係	恋愛•結婚	勉強•仕事		
言動に注意すること。特に、心にもないことを言って人を惑わすのはよくない。また、人の面倒をみる羽目に陥ることがあるかもしれない。家庭では、一人ひとりが自分の分を守っていれば心安まる時だ。	結婚話に進んでいるカップルが多い。したの気持ちだけが先走って性急にまとめと無理が生じる。相手の気持ちもよく確かじっくりまとめていく姿勢があれば結婚でには、いい卦なので、お互いを思いやるがあれば幸せになれるだろう。	ようとする めながら、 きる。結婚 としまます。 よう。仕事で	進みにくい時。目標が大きすぎる場合は 力を見極めて計画を立て直したほうがいく、一歩一歩確実に消化することに努め は、けじめを重視したい。特に、約束は でり、言葉遣いに気をつけること。	